

WINDOW COLLECTION

MECHANIC

VOL.6

ウィンドウコレクション vol.6 仕様書

●ロールスクリン

標準タイプ T 型	プルコード式	P.1
標準タイプ T 型	チェーン式	P.2
ベーシックタイプ TS 型	プルコード式	P.3
ベーシックタイプ TS 型	チェーン式	P.3
大型窓用 T 型	コード式	P.4
天窓・傾斜窓用 T 型	コード式	P.5・6
電動式 T 型		P.6
バスタイプ T 型	プルコード式	P.7
バスタイプ T 型	チェーン式	P.8
標準タイプ DA 型	チェーン式	P.9
オプション部品		P.10
メンテナンス		P.11・12

●タテ型ブラインド

スタンダードタイプ TB 型	コード式	P.13・14
電動式 TB 型		P.15
大型窓用 TB 型	コード式	P.16
傾斜窓用 TB 型	コード式	P.17

●パネルスクリーン

パネルスクリーン PN 型		P.18・19
取付手順方法		P.20

●ブリーツスクリーン 25mm

ツインタイプ TW 型	ドラム式	P.21・22
シングルタイプ TP 型	コード式	P.23
シングルタイプ TP 型	ドラム式	P.24

●ブリーツスクリーン 20mm

ツインタイプ KW 型	ドラム式	P.25
シングルタイプ KP 型	コード式	P.26
シングルタイプ KP 型	ドラム式	P.27
小窓タイプ KS 型	コード式	P.28

●経木すだれ

ロールスクリンタイプ R 型	チェーン式	P.29
シェードタイプ S 型	チェーン式	P.30

●木製ブラインド シナノキ

モノコントロール式 NA 型	ラダーコードタイプ	P.31・32
モノコントロール式 NA 型	ラダーテープタイプ	

●木製ブラインド 桐

ワンコントロール式 SH 型	ラダーコードタイプ	P.33・34
ワンコントロール式 SH 型	ラダーテープタイプ	

●木製ブラインド 樺

チルトボール式 DA 型	ラダーコードタイプ	P.35・36
チルトボール式 DA 型	ラダーテープタイプ	

●特殊メカニク

ターンアップスクリーン T 型	チェーン式	P.37・38
スクリーンシャッター SH 型		P.39・40
ロールスクリン T 型	サイド・ボトム加工	P.41
パネルスクリーン PN 型	レーザーカットパネル	P.42



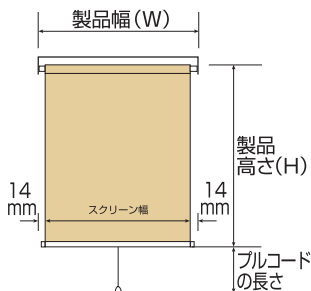
SANGETSU

ロールスクリーン T型

標準タイプ ブルコード式

- ブルコードを引いて手を離すと、その場でピタッと止まるスムーズな操作性が特長です。
- 別注オリジナルプリントの場合もこのメカ仕様になります。

製作可能寸法



■製作可能寸法

単位: cm

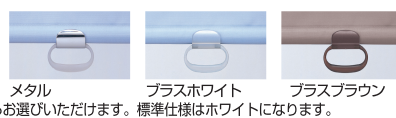
製品幅 (W)	31~200
製品高さ (H)	10~300
幅・高さ比	1:3が限度
※スクリーンによって製作可能寸法が変わります。 ※サイズは幅・高さとも1cm単位です。	
■ブルコードの長さ (ブルボール含む) 単位: cm	
製品高さ	ブルコード長さ
10~250	80
251~300	120
※別注サイズは対応しておりません。	

ブルコード・グリップ・部品色 (標準仕様: ホワイト)

ブルコード



グリップ



ウエイトバー

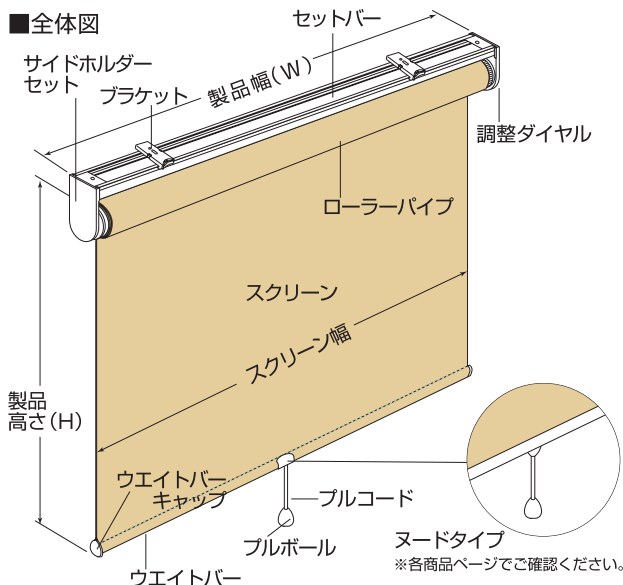


●6種類の中から選びいただけます。標準仕様はホワイトになります。

●3種類の中から選びいただけます。ご指定のない場合は、標準仕様になります。

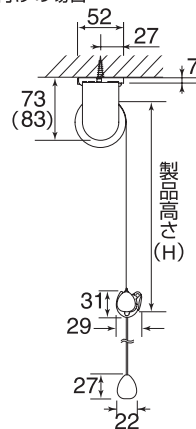
構造と仕様

■全体図

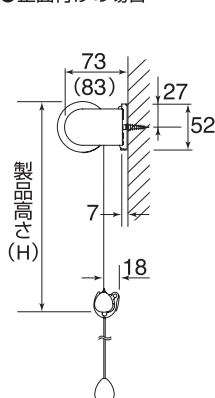


■側面図 単位: mm

●天井付けの場合



●正面付けの場合

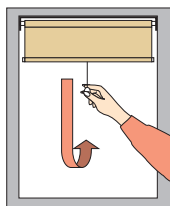


※製品高さ (H) はローラーパイプ上端からウエイトバー下部までの寸法です。

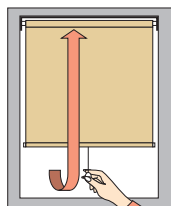
※ () 内はサイドホルダーLの寸法です。

※サイドホルダーのサイズはSとLの2種類があり、スクリーンの厚みや製品高さによってどちらかを使用します。

■操作方法



- スクリーンの降ろし方
スクリーンを下に引き、手を離すと止まります。



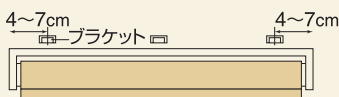
- スクリーンの上げ方
スクリーンを5~6cm下に引き、手を離すと上がります。

※スクリーンの上げ下げは必ず中央のブルボールで垂直に操作してください。

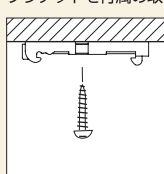
取付方法

1. ブラケットの取付け

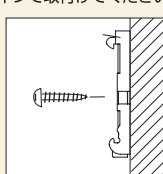
ブラケットの取付位置は両端から約4~7cm内側が適当です。3個の場合はその間に等間隔に取付けてください。



ブラケットを付属の取付ネジで取付けてください。



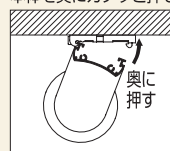
▲天井付け



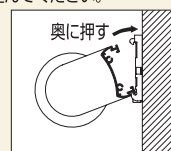
▲正面付け

2. 本体の取付け

セッターをブラケットの仮止めフックに引っかけてください。本体を奥にカチッと押し込んでください。



▲天井付け



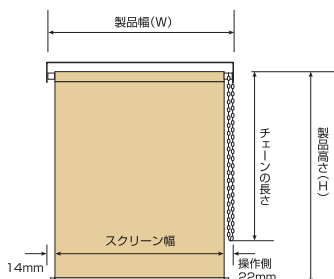
▲正面付け

ロールスクリーン T型

標準タイプ チェーン式

- 片側操作のボールチェーンで、立ったまま昇降操作ができます。
- テラス窓や手の届きにくい高窓のご使用に最適です。
- スクリーンプリント及びオリジナルプリントのメカ仕様です。

製作可能寸法



■製作可能寸法

単位: cm

製品幅(W)	15~270
製品高さ(H)	10~400
幅・高さ比	1:8が限度

※スクリーンによって製作可能寸法が変わります。
※サイズは幅・高さとも1cm単位です。

■ボールチェーンの長さ

単位: cm

製品高さ	チェーン長さ
10~90	60
91~160	製品高さ-30
161~200	製品高さ-40
201~400	製品高さ-60

チェーン・部品色 (標準仕様: ホワイト)



ホワイト

ベージュ

ブラウン

ウエイトバー



ホワイト

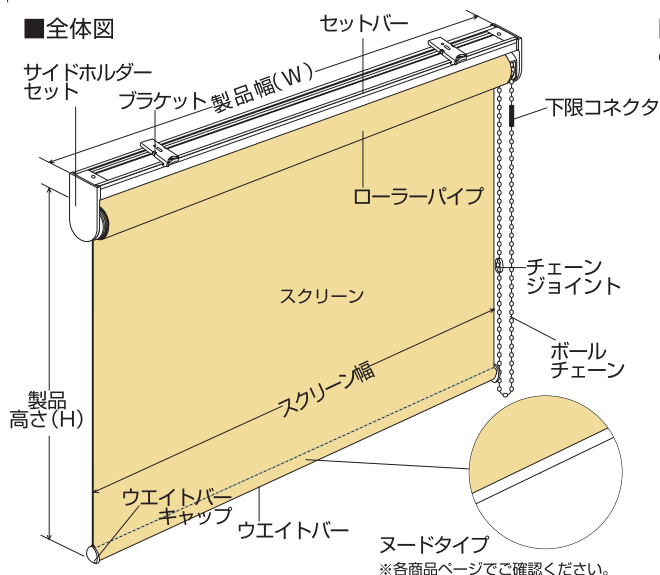
ベージュ

ブラウン

●3種類の中からお選びいただけます。
ご指定のない場合は、標準仕様になります。

構造と仕様

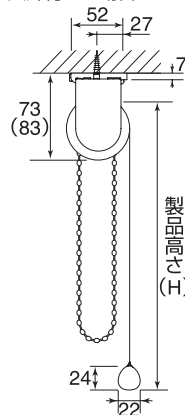
■全体図



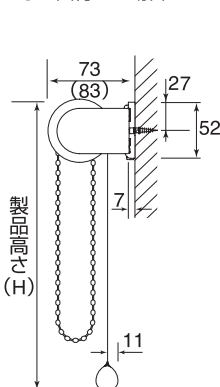
■側面図

単位: mm

●天井付けの場合



●正面付けの場合

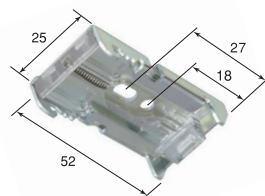


※製品高さ(H)はローラーパイプ上端からウェイトバー下部までの寸法です。

※()内はサイドホルダーLの寸法です。

※サイドホルダーのサイズはSとLの2種類があり、スクリーンの厚みや製品高さによってどちらかを使用します。

■ブラケット



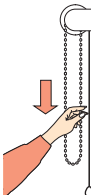
ブラケット必要数

製品幅 (cm)	~140	140~200	201~
部品名			
ブラケット	2個	3個	4個

■操作方法

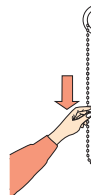
●スクリーンの降ろし方

奥のボールチェーンを引いてください。



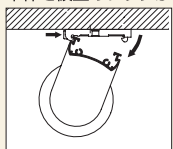
●スクリーンの上げ方

手前のボールチェーンを引いてください。

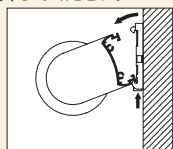


3.本体の取外し

ブラケットの解除ボタンを押しながらセットバーを手前に引いてください。本体を仮止めフックから外してください。



▲天井付け



▲正面付け

安全タッセル

製品には昇降操作するためのボールチェーンが付属しておりますが、それらが思わぬ事故を招く恐れがあり、回避するために「安全タッセル」を装備しております。お子様の手が届かない位置に安全タッセルでボールチェーンを束ねてください。

材質:樹脂成形品
カラー:ホワイト



ロールスクリーン TS型

ベーシックタイプ ブルコード式・チェーン式

- ブルコード式はスピードコントローラー内蔵のベーシックなタイプのメカになります。
- RS-101～136のカラーシリーズのみ対応しています。(広幅不可)
- 操作方法は標準タイプと同仕様になります。
- P.1・2をご参照ください。
- メカカラーはホワイトのみにになります。

製作可能寸法

■製作可能寸法

単位: cm

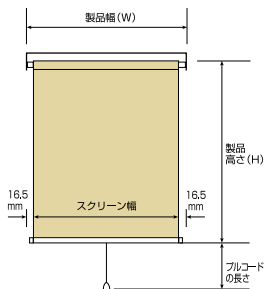
製品幅 (W)	30～200
製品高さ (H)	10～300
幅・高さ比	1:3が限度

※サイズは幅・高さとも1cm単位です。

■ブルコードの長さ (ブルボール含む) 単位: cm

製品高さ	ブルコード長さ
10～250	80
251～300	120

※別注サイズは対応しておりません。



■製作可能寸法

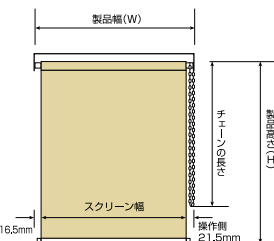
単位: cm

製品幅 (W)	30～200
製品高さ (H)	10～300
幅・高さ比	1:3が限度

※サイズは幅・高さとも1cm単位です。

■ボールチェーンの長さ 単位: cm

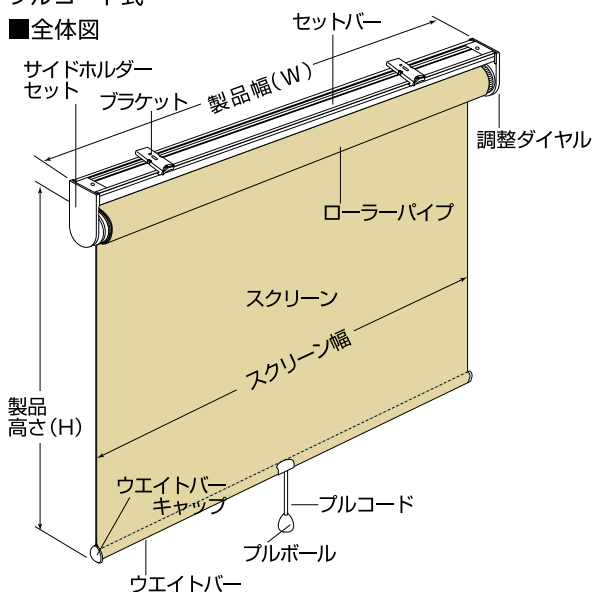
製品高さ	チェーン長さ
10～90	60
91～160	製品高さ-30
161～200	製品高さ-40
210～300	製品高さ-60



構造と仕様

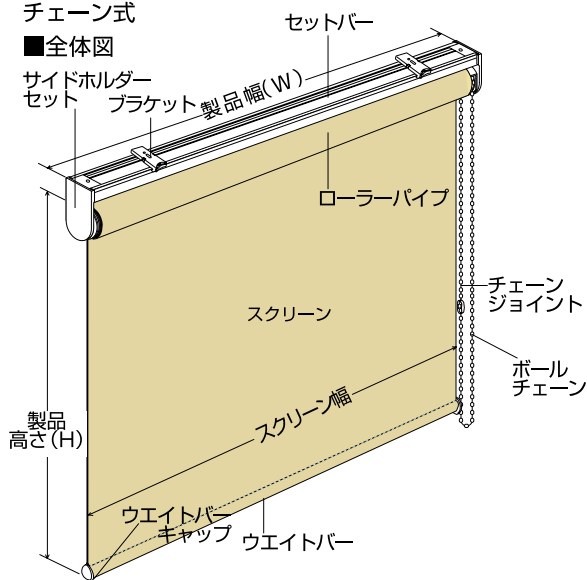
ブルコード式

■全体図



チェーン式

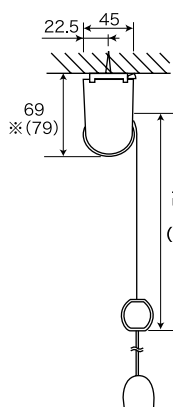
■全体図



■側面図 単位: mm

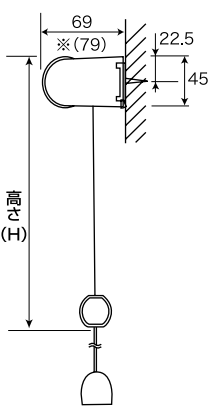
●天井付けの場合

天井付け



●正面付けの場合

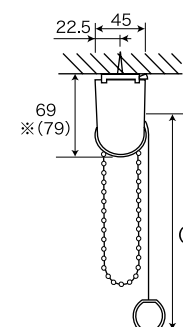
正面付け



■側面図 単位: mm

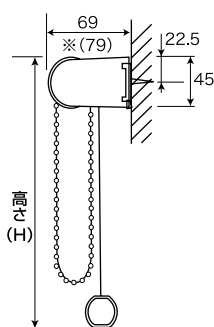
●天井付けの場合

天井付け

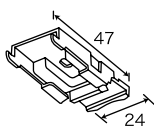


●正面付けの場合

正面付け



■ブラケット



ブラケット必要数

製品幅 (cm)	～140	141～
部品名		
ブラケット	2個	3個

●スクリーンの厚みや仕上り高さにより、コントロールユニットの厚みは※になります。(単位mm)

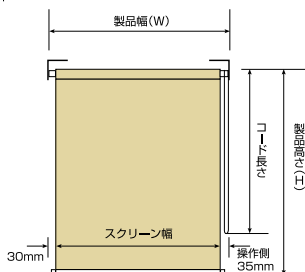
●スクリーンの厚みや仕上り高さにより、コントロールユニットの厚みは※になります。(単位mm)

ロールスクリーン T型

大型窓用 コード式

- 開口部の広い、重い生地を使用した窓に適しています。
- P41～P44のコントラクトシリーズで使用する大型メカです。
- メカカラーはホワイトのみです。

製作可能寸法



製作可能寸法

単位: cm

製品幅 (W)	80~230
製品高さ (H)	50~400
幅・高さ比	1:5が限度

※スクリーンによって製作可能寸法が変わります。
※サイズは幅・高さとも1cm単位です。

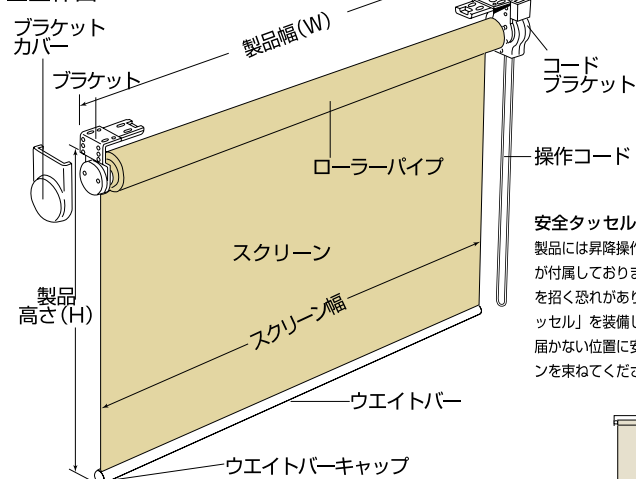
操作コードの長さ

単位: cm

製品高さ	操作コード長さ
50~100	製品高さと同じ
101~160	製品高さ+20
161~200	製品高さ+40
201~400	製品高さ+60

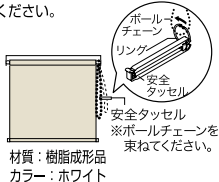
構造と仕様

全体図



安全タッセル

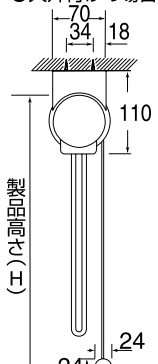
製品には昇降操作するためのボールチェーンが付属しておりますが、それらが思わぬ事故を招く恐れがあり、回避するために「安全タッセル」を装備しております。お子様の手が届かない位置に安全タッセルでボールチェーンを束ねてください。



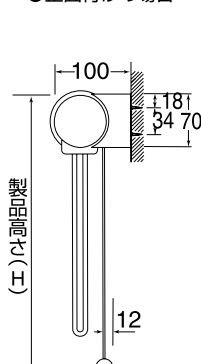
側面図

単位: mm

●天井付けの場合

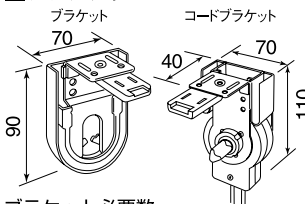


●正面付けの場合



※製品高さ (H) はローラーパイプ上端からウェイトバー下部までの寸法です。

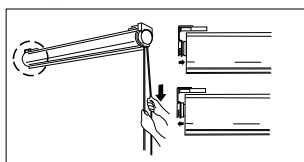
ブラケット



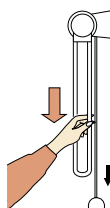
ブラケット必要数

部品名	製品幅 (cm)	必要数
ブラケット	~230	1個
コードブラケット		1個

操作方法

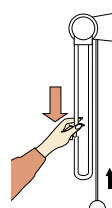


製品取付け後、以下の操作を最初に行ってください。奥側のコードをやや強めに引き下ろしてください。カチッ音がして初巻きロックダイヤルが解除し、自動的にバランサーが作動し、操作が可能になります。



●スクリーンの降ろし方

奥のコードを引いてください。



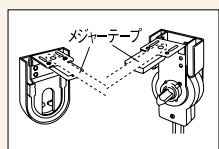
●スクリーンの上げ方

手前のコードを引いてください。

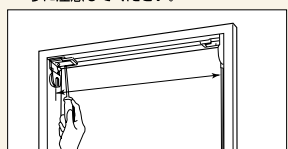
※スクリーンの昇降は必ずコードで操作してください。

取付方法

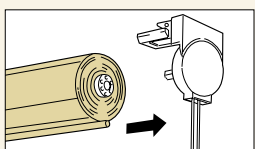
①ブラケットにメジャーテープを取付けてください。



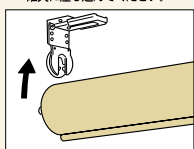
②左右のブラケットをメジャーテープをつけたまま取付ネジでしっかり取付けてください。ブラケットは左右が平行になるように注意してください。



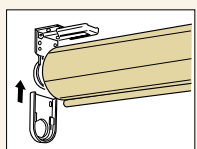
③コードブラケット側のシャフトにスクリーンのプラグ側を差し込んでください。



④反対側のセンターピンをブラケットに押し上げてはめ込んでください。外れ止めのラッチがありますので、確実に差し込んでください。



⑤ブラケットカバーをはめ込んでください。



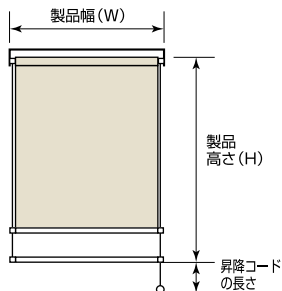
※寸法はサイズ (幅) と同じになります。ブラケットを取付け後、メジャーテープをはずしてください。

ロールスクリーン T型

傾斜窓用 プルコード式

- 水平 (0度) ~90度までの傾斜窓に対応できる専用メカです。
- スクリーンに巻き取る力が働いているため、生地たるみが少なくお好みの高さにピッタリと止まります。
- RS-239~242 (P.43) のみの対応になります。

製作可能寸法



■製作可能寸法

単位: cm

製品幅 (W)	40~200
製品高さ (H)	10~200
幅・高さ比	1:3が限度

※サイズは幅・高さとも1cm単位です。

■昇降コードの長さ (ウエイトバーからプルボールまでの長さ)

取付高さの指定がない場合

単位: cm

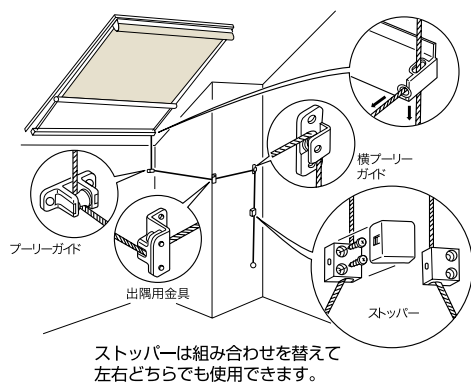
スクリーンを上げた時の長さ	スクリーンを降ろした時の長さ
350-製品幅	350-製品幅+製品高さ×2

取付高さの指定がある場合

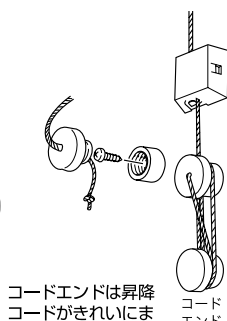
単位: cm

取付高さ	スクリーンを上げた時の長さ	スクリーンを降ろした時の長さ
~200	750-製品幅+製品高さ×2	750-製品幅
~300	850-製品幅+製品高さ×2	850-製品幅
~400	950-製品幅+製品高さ×2	950-製品幅
~500	1,050-製品幅+製品高さ×2	1,050-製品幅

■操作方法



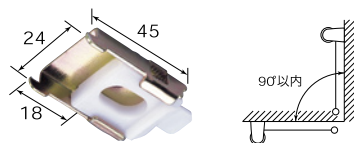
昇降コードはボトムフレームから操作しやすい方向に出してください。



コードエンドは昇降コードがきれいにとまります。

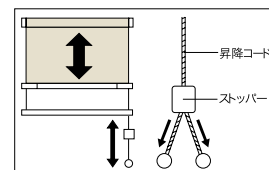
■付属部品

■取付可能角度



■スクリーンの開閉・停止

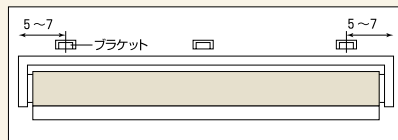
- コードを引くと開きます。
- コードを離すと閉じます。
- 停止はコードを右または左に引き、ストッパーのミソで止めてください。



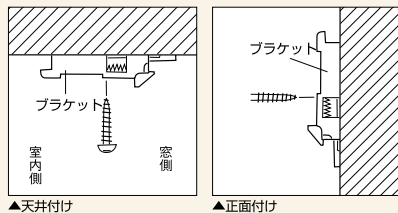
取付方法

1.ブラケットの取付け

- ①ブラケットの取付位置は両端から約5~7cm内側が適当です。3個以上の場合はその間に等間隔に取付けてください。

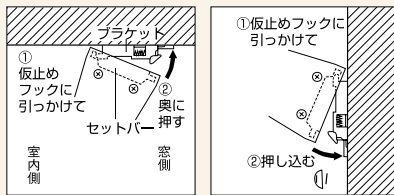


- ②ブラケットを付属の取付ネジで取付けてください。



2.本体の取付け

- ①セッバーをブラケットの仮止めフックに引っかけてください。
- ②本体を奥にカチッと押し込んでください。

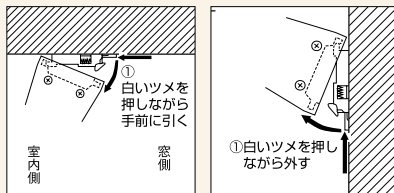


▲天井付け

▲正面付け

3.本体の取外し

- ①ブラケットの白いツメを押しながらセッバーを手前に引いてください。
- ②本体を仮止めフックから外してください。



▲天井付け

▲正面付け

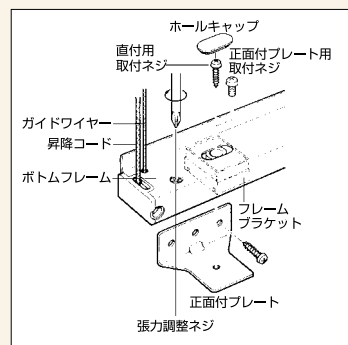
4.ボトムフレームの取付け

- ボトムフレーム内のフレームブラケットを取付穴で窓枠等に取付け、ボールキャップをかぶせてください。

※正面付けの場合は正面付けプレートを窓枠に取付けてから、ボトムフレームに取付けてください。

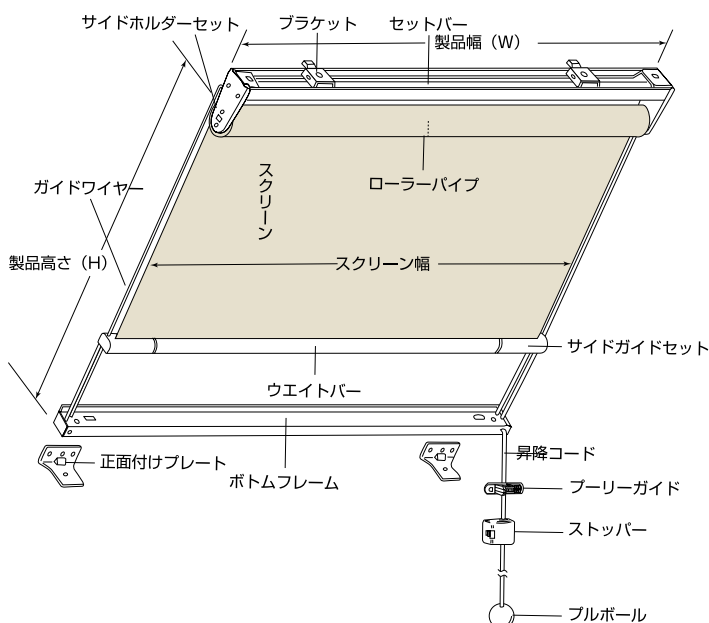
5.ガイドワイヤーの張力調整

- 張力調整ネジを回して適度の張力に調整してください。強すぎると故障の原因になりますのでご注意ください。

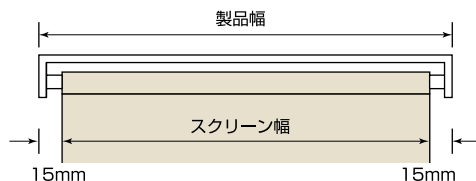


構造と仕様 単位：mm

■全体図



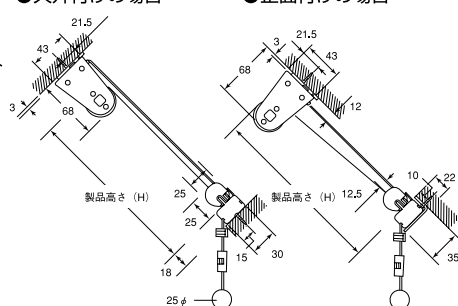
■製品幅とスクリーン幅



■側面図 単位：mm

●天井付けの場合

●正面付けの場合



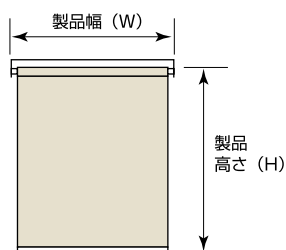
※製品高さ (H) はローラーパイプ上部からウェイトバー下部までの寸法です。

ロールスクリーン T型

電動式

- 高窓など操作がしにくい窓に最適な電動式のメカです。
- 取付方法・詳細につきましては、弊社営業窓口までお問い合わせください。

製作可能寸法



■製作可能寸法

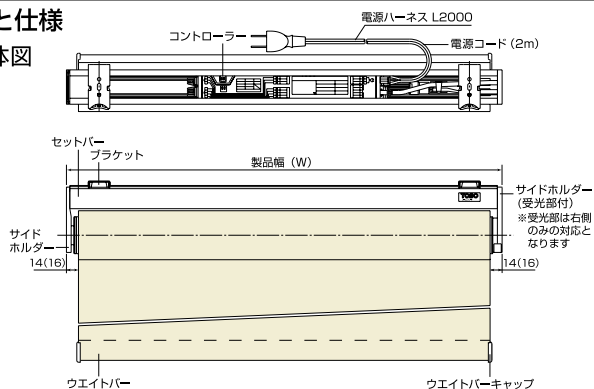
単位：cm

製品幅 (W)	60~200
製品高さ (H)	50~300
幅・高さ比	1：8が限度

※スクリーンによって製作可能寸法が異なります。
※サイズは幅・高さとも1cm単位です。

構造と仕様

■全体図

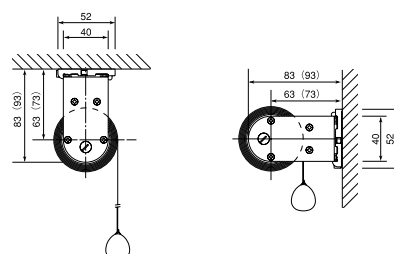


※ () 内は製品幅 (W) : 高さ (H) が1：3以上の場合の寸法です

■側面図 単位：mm

●天井付けの場合

●正面付けの場合

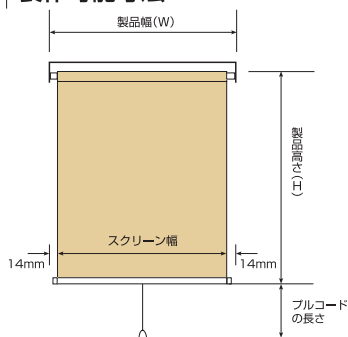


ロールスクリーン T型

バスタイプ プルコード式

- プルコードを引いて手を離すと、その場でピタッと止まるスムーズな操作性が特長です。
- 浴室用に錆び難い耐湿素材を使ったタイプのメカです。
- 生地には水滴をはじく撥水加工と防カビ加工が施してあります。
- スクリーンの生地は厚手の生地で、透けにくくなっています。
- テンションバー（突っ張り式）との組み合わせで、ビスを使わずタイル貼りの壁面やモルタル壁にも取り付けることができます。
- 部品色はホワイトのみです。

製作可能寸法



■製作可能寸法

単位: cm

製品幅 (W)	50~200
製品高さ (H)	10~220
幅・高さ比	1:3が限度

※サイズは幅・高さとも1cm単位です。

■プルコードの長さ (プルボール含む) 単位: cm

製品高さ	プルコード長さ
10~220	80

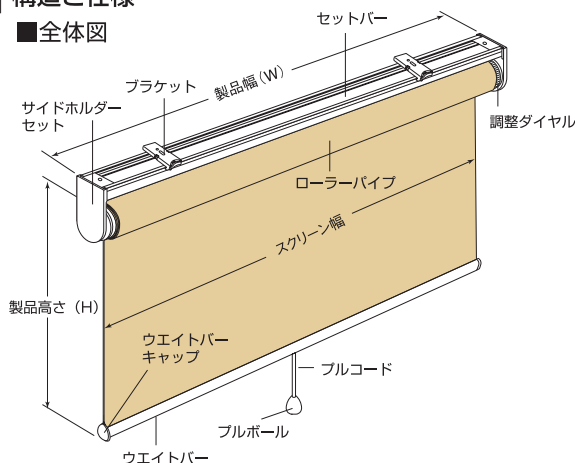
■メカカラー (標準仕様: ホワイト)



ホワイト

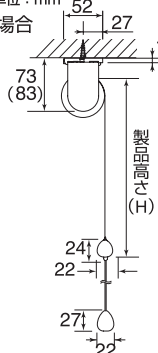
構造と仕様

■全体図

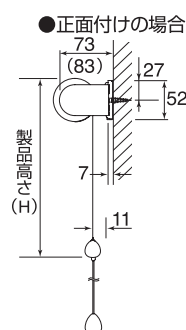


■側面図 単位: mm

●天井付けの場合



●正面付けの場合



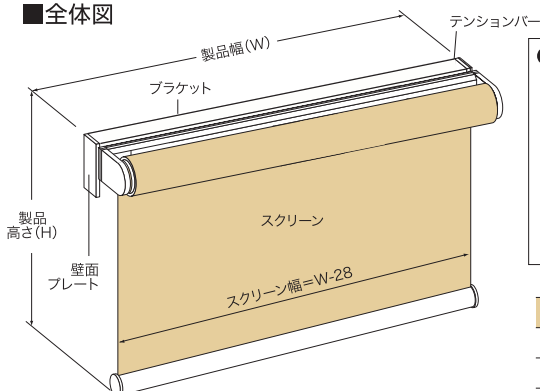
※製品高さ (H) はローラーパイプ上端からウェイトバー下部までの寸法です。

※ () 内はサイドホルダーLの寸法です。

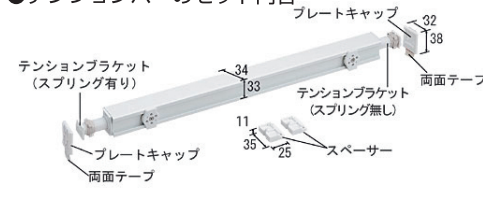
※サイドホルダーのサイズはSとLの2種類があり、スクリーンの厚みや製品高さによってどちらかを使用します。

構造と仕様 テンションバーとの組合せ

■全体図



●テンションバーのセット内容



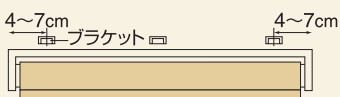
単位: cm

長さ	価格
30~120	8,800円
121~200	11,000円

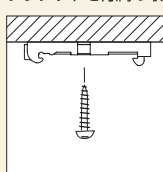
取付方法

1. ブラケットの取付け

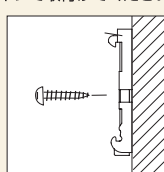
ブラケットの取付位置は両端から約4~7cm内側が適当です。3個の場合はその間に等間隔に取付けてください。



ブラケットを付属の取付ネジで取付けてください。



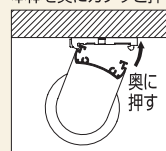
▲天井付け



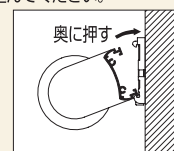
▲正面付け

2. 本体の取付け

セットバーをブラケットの仮止めフックに引っかけてください。本体を奥にカチッと押し込んでください。



▲天井付け



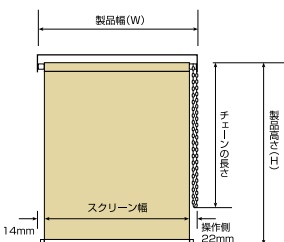
▲正面付け

ロールスクリーン T型

バスタイプ チェーン式

- 片側操作のボールチェーンで、立ったまま昇降操作ができます。
- 浴室用に錆び難い耐湿素材を使ったタイプのメカです。
- 生地には水滴をはじく撥水加工と防カビ加工が施してあります。
- スクリーンの生地は厚手の生地で、透けにくくなっています。
- テンションバー(突っ張り式)との組み合わせで、ビスを使わずタイル貼りの壁面やモルタル壁にも取り付けることができます。
- 部品色はホワイトのみです。

製作可能寸法



■製作可能寸法

単位: cm

製品幅(W)	50~200
製品高さ(H)	10~220
幅・高さ比	1:4が限度

※サイズは幅・高さとも1cm単位です。

■ボールチェーンの長さ

単位: cm

製品高さ	チェーン長さ
10~90	60
91~160	製品高さ-30
161~200	製品高さ-40
201~220	製品高さ-60

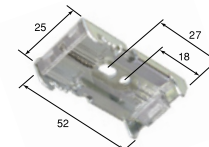
■メカカラー (標準仕様: ホワイト)

ウエイトバー



ホワイト

■ブラケット

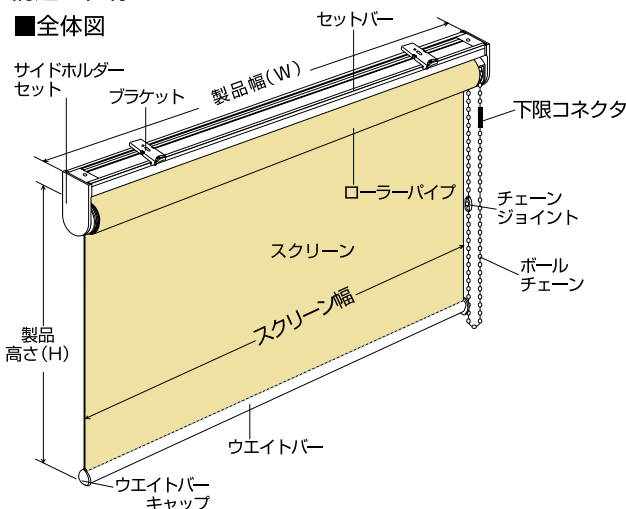


ブラケット必要数

製品幅 (cm)	~140	141~
部品名		
ブラケット	2個	3個

構造と仕様

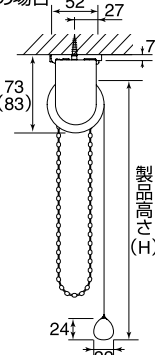
■全体図



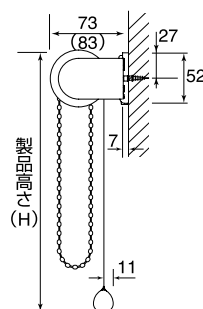
■側面図

単位: mm

●天井付けの場合



●正面付けの場合



※製品高さ(H)はローラーパイプ上端からウエイトバー下部までの寸法です。

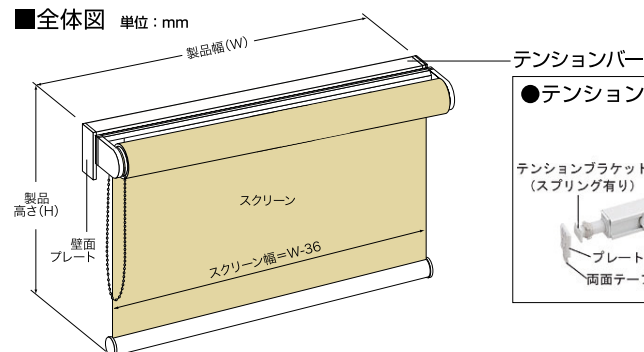
※()内はサイドホルダーLの寸法です。

※サイドホルダーのサイズはSとLの2種類があり、スクリーンの厚みや製品高さによってどちらかを使用します。

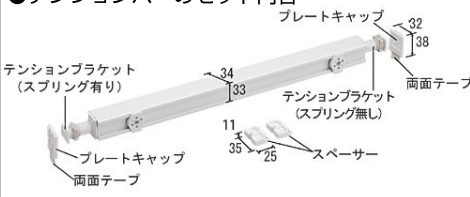
構造と仕様 テンションバーとの組合せ

■全体図

単位: mm

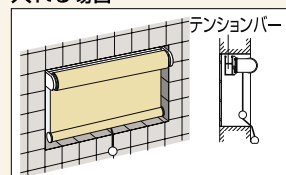


●テンションバーのセット内容



取付方法 (テンションバーの使用)

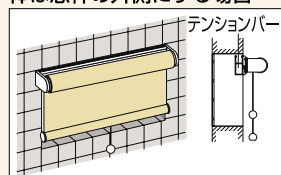
テンションバー、ロールスクリーン本体とも窓枠の内側に入れる場合



サイズの測り方

テンションバー、ロールスクリーン本体は窓枠の内側より5~15mm引いた寸法をセンチ単位でご注文ください。

テンションバーは窓枠の内側に入れ、ロールスクリーン本体は窓枠の外側にする場合



サイズの測り方

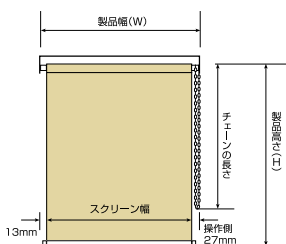
テンションバーは窓枠の内側より5~15mm引いた寸法をセンチ単位でご注文ください。ロールスクリーン本体は窓枠よりも少し大きなサイズでご注文ください。

ロールスクリーン DA型

標準タイプ チェーン式

○片側操作のボールチェーンで、立ったまま昇降操作ができます。

製作可能寸法



■製作可能寸法

単位: cm

製品幅 (W)	50~180
製品高さ (H)	50~240
幅・高さ比	1:3が限度

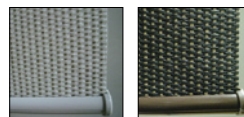
※サイズは幅・高さとも1cm単位です。

■ボールチェーンの長さ

単位: cm

製品高さ	チェーン長さ
50~90	製品高の約2/3
91~240	製品高の約2/3

■メカカラー (標準仕様: ホワイト)



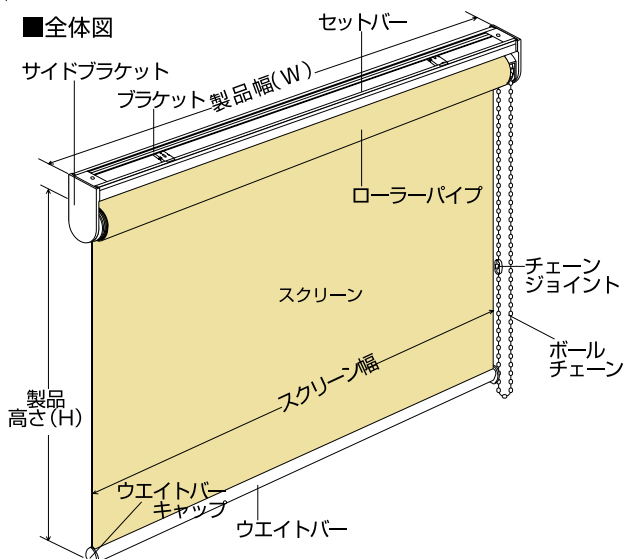
ホワイト

ブラウン

●2種類の中からお選びいただけます。
ご指定のない場合は、標準仕様になります。

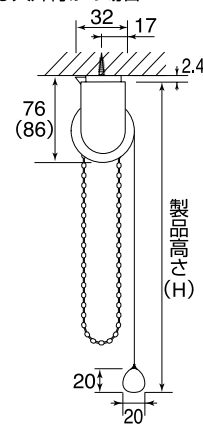
構造と仕様

■全体図

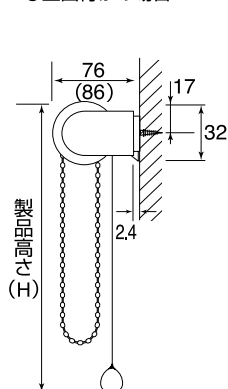


■側面図 単位: mm

●天井付けの場合



●正面付けの場合

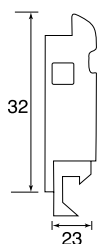


※製品高さ(H)はセットバー上端からウェイトバー下部までの寸法です。

※()内はサイドホルダーLの寸法です。

※サイドホルダーのサイズはSとLの2種類があり、スクリーンの厚みや製品高さによってどちらかを使用します。

■ブラケット



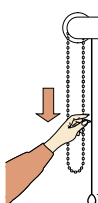
ブラケット必要数

製品幅 (cm)	50~120	121~180
部品名		
ブラケット	2個	3個

■操作方法

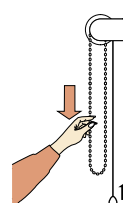
●スクリーンの降ろし方

奥のボールチェーンを引いてください。



●スクリーンの上げ方

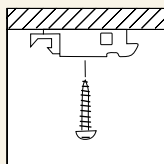
手前のボールチェーンを引いてください。



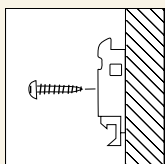
取付方法

1. ブラケットの取付け

ブラケットを付属の取付ネジで取付けてください。



▲天井付け



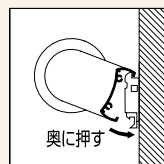
▲正面付け

2. 本体の取付け

セットバーをブラケットの仮止めフックに引っかけてください。本体を手前に上げてカチッと押し込んでください。



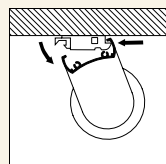
▲天井付け



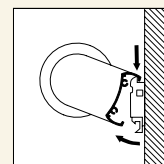
▲正面付け

3. 本体の取外し

ブラケットの解除ボタンを押しながらセットバーを奥に押し込んでください。本体を仮止めフックから外してください。



▲天井付け



▲正面付け

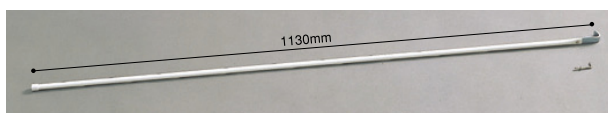
ロールスクリーン

オプション部品

オプション操作部品 (特殊掛率)

●操作ボタンセット 1セット ¥950

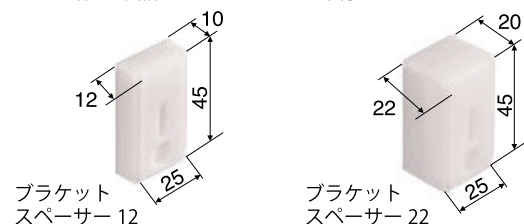
高さのある窓で巻き上げた時、手の届かない場合にご使用ください。



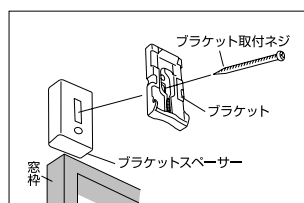
オプション取付け補助部品 (特殊掛率)

●ブラケットスペーサー12 ¥190 (ナベネジ3.5×40 2本入) / ブラケットスペーサー22 ¥200 (ナベネジ3.5×50 2本入)

壁から窓枠の出幅を埋めてブラケットを取付けることができます。



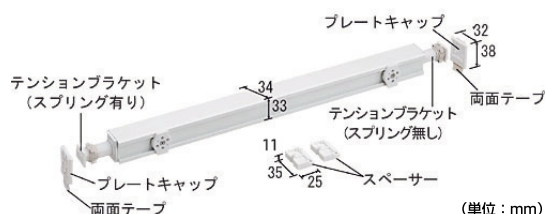
※1 スペーサー本体2個を重ねてご使用ください。



オプション操作補助部品 (ロールスクリーン掛率)

●テンションバー

ビス穴をあけられないタイル壁のバスルームなどへの取付けに使用。



(単位: mm)

単位: cm/円 (税別)

長さ	価格
30~120	8,800
121~200	11,000

※製作サイズは1cm単位です。
 ※テンションバーにはバスタイプ正面付けにする場合に使用するスペーサーが含まれています。
 ※テンションバーの長さは窓枠の内側寸法が製品サイズになります。
 ※テンションバーはバスタイプロールスクリーン取付け (内枠天井付けと外枠正面付け) 用に設計されています。内枠正面付けのご使用は、落下の原因になりますのでお避けください。

オプション タペストリーキット (特殊掛率)

●お好みのファブリックでオリジナルタペストリーを製作できます。

■部品カラー

ホワイト
塩化ビニル/ホワイト仕上げ



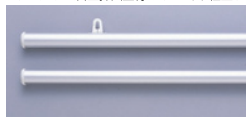
ブラック
塩化ビニル/ブラック仕上げ



アルミブラック
アルミニウム合金押出型材/アルミブラック仕上げ



アルミナチュラル
アルミニウム合金押出型材/アルミナチュラル仕上げ

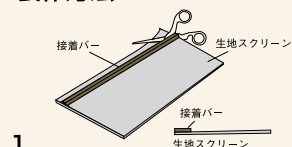


価格 単位: 円 (税別)

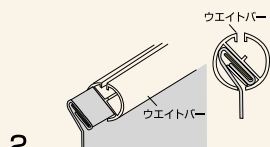
カラー	ホワイト	ブラック	アルミ ナチュラル	アルミ ブラック
幅				
50~130	2,300	2,300	3,500	4,500
131~140	2,400	2,400	3,700	4,800
141~150	2,500	2,500	3,900	5,100
151~160	2,600	2,600	4,100	5,400
161~170	2,700	2,700	4,300	5,700
171~180	2,800	2,800	4,500	6,000
181~190	2,900	2,900	4,700	6,300
191~200	3,000	3,000	4,900	6,600

■セット内容/ウエイトバー2本、接筒バー2本、ウエイトバーキャップ4個、ハンガー (製品幅50~100cmの場合2個、製品幅101~150cmの場合3個、製品幅151~200cmの場合4個)
 ■箱詰め数量/1セット
 ■生地代は含まれていません。
 ■弊社生地使用の場合、見積は弊社営業窓口までお問い合わせください。

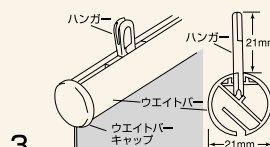
製作方法



1 生地 (スクリーン) のタテ方向に合わせて直に接着バーを貼り付けます。テープにそってのみ出した布地を切り取り、生地をひとまわり巻いてください。



2 下部ウエイトバーを生地幅より5~6ミリ長めに金ノコなどで切り取り、図のようにセットした生地をウエイトバーのミゾに差し込んでください。上部も同じようにします。



3 上下ウエイトバーの両サイドにウエイトバーキャップを差し込んで仕上げます。上部ウエイトバーにはハンガーも差し込んでください。ハンガーは上半分が割れるようになっています。タペストリーユニットの吊り手側がリング状の場合は、2つに割ってリングに通し、吊り下げてください。

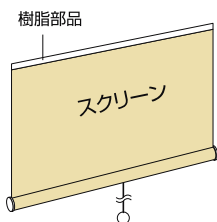


ロールスクリーン メンテナンス

- スクリーンが汚れたら、スクリーンだけ簡単に交換できます。
- 速度調整につきましては、T型・TS型のみの対応となります。

仕様 ご注文方法 交換方法

標準タイプ



- 下の交換方法に従ってスクリーンをはずすと、ローラーパイプに品番・操作方法・サイズが表示してあります。この表示の内容をすべてお知らせください。それに基づいて交換スクリーンを製作します。

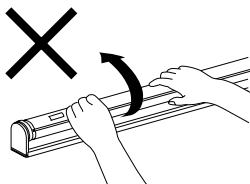
※同一の生地の中から、違う色のスクリーンを作成することができます。また同じT型のメカの中ならば全く別の生地で作成することも可能ですが、生地の厚みの違いなどにより、作成できない場合がありますので、詳しくは弊社営業員までご確認ください。

交換方法 T型

スクリーンの着脱を行う前に

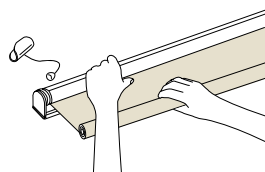
- ⚠ 注意 巻取りスプリングの初巻きを解除しないように注意してください。

スクリーンを外した状態で巻取りパイプを矢印の方向に少し回すと、ストッパーが解除され、パイプが自動的に逆回転し、初巻きが解除されてしまいます。生地を外してから取付けるまでパイプを回さない様に注意してください。



4.巻取りパイプが露出するまでスクリーンを引き出します。

スクリーンを少しずつ引き出しながらウエイトバーに巻取ってください。
少しずつスクリーンを引き出す際、スクリーンが巻戻されないのを確認しながら作業を行ってください。スクリーンを何度か引き出すとストッパーが掛かります。

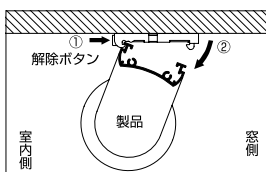


スクリーンの取外し T型

1.製品をブラケットから外してください。

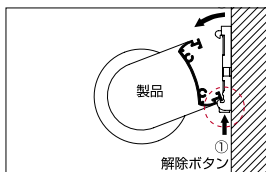
- ①製品本体を両手で抱かえながらブラケットの解除ボタンを指で押してください。

- ⚠ 注意 本体が抱かえていないと製品が落下する危険性があります。



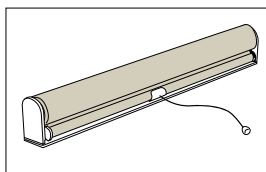
●天井付け

- ②セットバーを持ちながら製品を矢印の方向に引き、ブラケットのツメから製品を外してください。



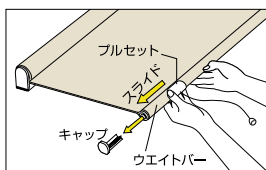
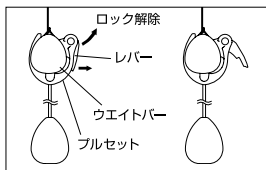
●正面付け

2.本体を図のように置いてください。



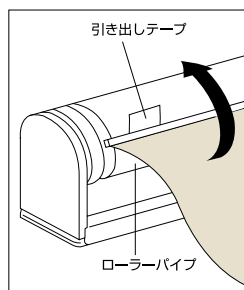
3.プルセットを取外してください。(プルコード式)

- ①スクリーンを10cmほど引き出して止めます。
- ②ウエイトキャップの片側をはずしてください。
- ③プルセット裏側のレバーの立ち上げロックを解除してください。
- ④キャップを外した側からプルセットをスライドして取外してください。

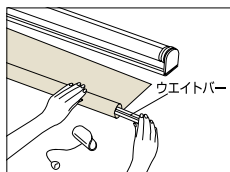


5.生地を巻取りパイプから取外してください。

- ①スクリーンが巻戻されないようにストッパーがかかっていることを確認してください。
- ②端部にある引き出しテープを引張り、ゆっくりスクリーンを取外してください。

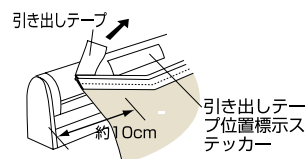


- ③ウエイトバーをキャップが付いている側から抜き取ってください。

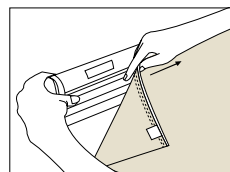


＜スクリーンの取外し方＞

- 1) 引き出しテープを持ち上げ、スクリーンを約10cm位引き出します。

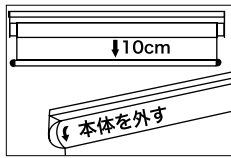


- 2) スクリーン上端の白い樹脂部分とローラーパイプの間に指をはさみ、そのままスライドさせてスクリーンを外します。

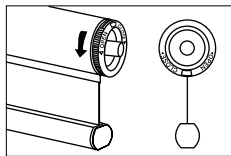


■スクリーン取外し TS型

1.スクリーンを10cmぐらい引き出して止め、サイドホルダーセット(左側)のダイヤルを「OPEN」の方向に回してスクリーン本体を取り外します。

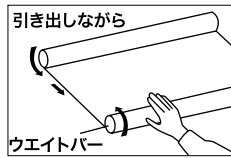


3.スクリーンをローラーパイプから全て引き出し、ローラーパイプの透明の突起が出ている側のダイヤルを「OPEN」の方向にまわします。

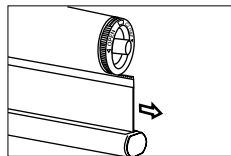


5.新しいスクリーンの取付けは、スクリーンを外すのと全く逆の手順で、取付けてください。その際、ローラーパイプとサイドホルダーセットのダイヤルを「CLOSE」の方向に回すのを忘れないように注意してください。

2.プルボールまたはプルセットを外してスクリーンをウエイトバーにゆるく巻き付けます。



4.取出し口からスクリーンを横にスライドさせてパイプから抜き取ります。

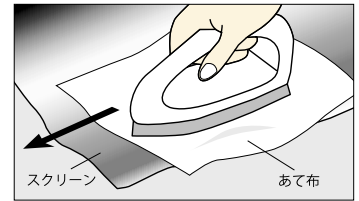


■スクリーンの洗濯方法

弱洗いで他のものとは別にして洗ってください。30秒程度脱水後、すぐに干し、乾燥後当て布をしてアイロンを軽く均一にかけてください。



※アイロンは横(幅)方向にかけると、シワがのび美しく仕上がります。
※アイロンはすべらせないで置くように場所を移動させるときれいに仕上がります。
※スクリーン上端の樹脂部にはアイロンを当てないでください。



■交換スクリーン価格

T型・TS型 標準価格の65%

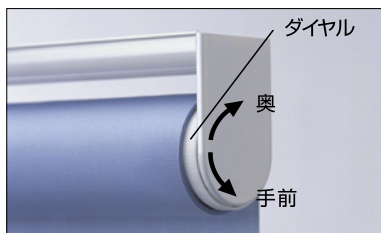
DA型 別途見積り

※弊社営業窓口までお問い合わせください。

速度調整方法

■速度調整ダイヤルを使った調整方法 (プルコード式)

速度調整ダイヤルを回すことにより、製品を取付けた後でも巻き上がりスピードの微調整が簡単にできます。奥に回すと巻き上げスピードが速くなります。手前に回すと巻き上げスピードが遅くなります。

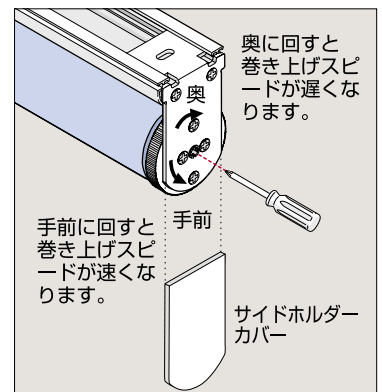


■サイドホルダー部での調整方法 (プルコード式・チェーン式)

サイドホルダー部からも巻き上がりスピードの調整が行えます。

プラスドライバーにて調整可能

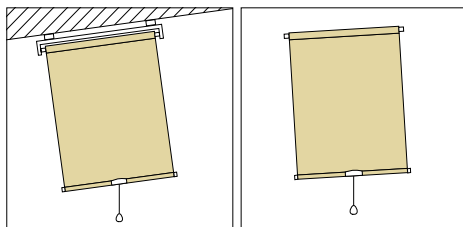
※ドライバーは付属部品に含まれていません
2号ビットをご利用ください
2号ビット以外だとネジ頭がつぶれます



スクリーンの巻きずれ調整方法

巻きずれの原因 ロールスクリーンは巻きずれ補正調整をして出荷しますが、使用方法が正しくない場合、巻きずれが起きることがあります。

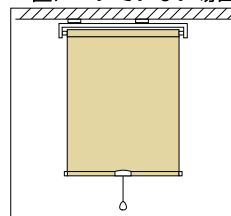
■製品が水平に取付けられていない場合



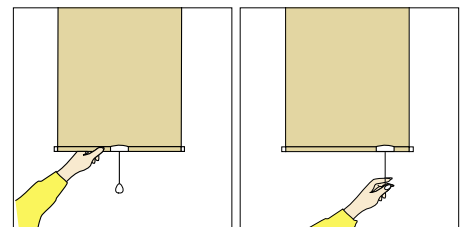
▲天井付け

▲正面付け

■ブラケットが正しい位置についていない場合



■操作方法が正しくない場合



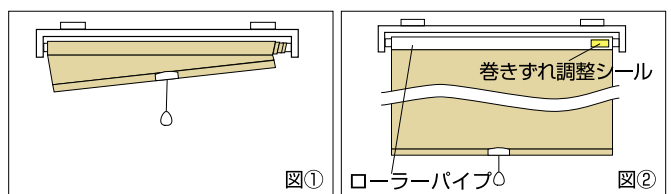
■他の巻きずれの原因 ○スクリーンに風が当たっている場合 ○障害物がある場合

■巻きずれ調整シール

スクリーンは工場出荷時に調整してありますが、取付け場所の関係等により、万一巻きずれが発生した場合に調整してください。

●図①のように巻きずれ(タケノコ状)が発生した側に、図②のようにスクリーンを下まで引き出して止めた状態で、ローラーパイプにシールを貼り付けてください。

※1枚で直らない場合は、重ねてシールを貼ってください。



図①

ローラーパイプ

図②

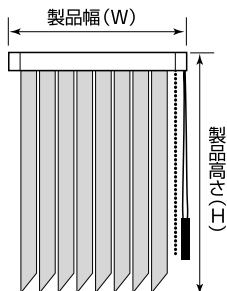


タテ型ブラインド TB型

スタンダードタイプ コード式タイプ

- レールの厚さが25mmと薄く、外観もスッキリ。
- レールとルーバーまでの隙間が小さく、ルーバー端部の隙間もほとんどありません。
- ブラインドを開けた時のたたみしろ（ルーバーの納まり）が小さく、スッキリ。開口部がより広く使えます。
- ルーバー間隔を一定にし、美しいシルエットを実現しました。

製作可能寸法



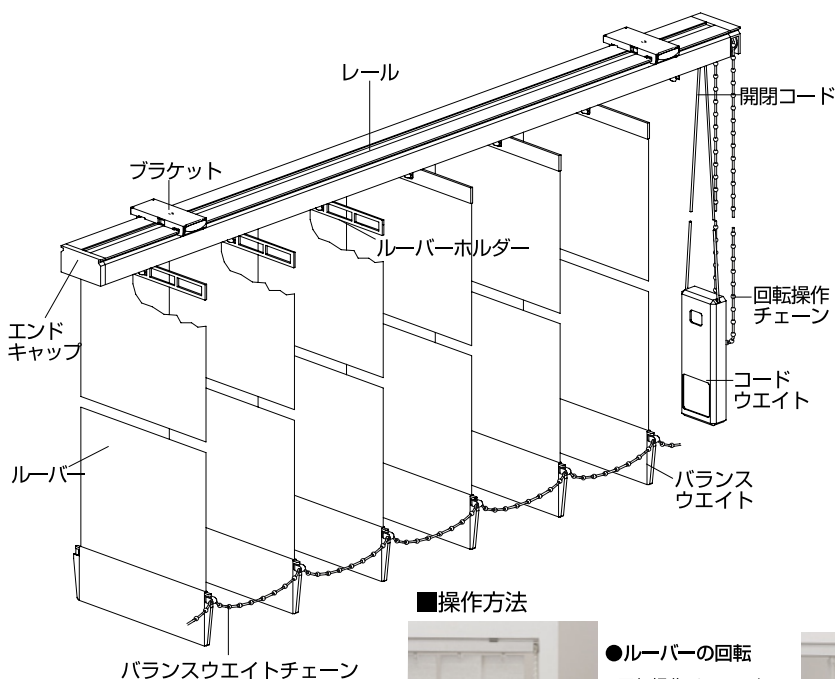
■製作可能寸法

単位：mm

ルーバー幅	89	100
レール幅	片開き 300~4000 両開き 500~4000	300~4000 500~4000
高さ	3000	3000
最大面積 (m ²)	12	12

※寸法は、幅1mm・高さ1cm単位で承ります。

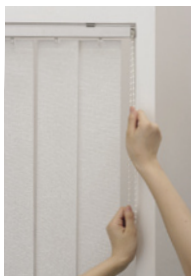
構造と仕様



単位：mm

ルーバー幅	89	100
ブラインドボックス寸法	約120以上	約130以上

■操作方法



●ルーバーの回転

回転操作チェーンを操作することによって、ルーバーの角度が変わります。ルーバーの角度は一度、完全に閉め、再度反対方向に閉めると揃います。



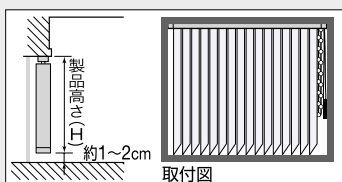
●ルーバーの開閉

ルーバーをレールに対して直角になるよう調整してから、コードウエイトのついた開閉コードをゆっくりと真下へ引いてください。ルーバーが移動します。

○ ++++++
× #####

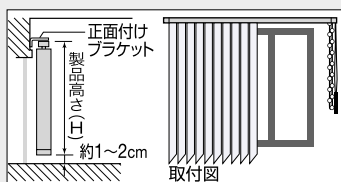
取扱方法

1. ブラケットの取付け



▲天井付け

取付位置を決めます。ブラケットは製品両端部より5~8cm離れた位置で一直線上に並ぶよう、ビス止めします。3ヶ所以上ブラケットを使用する場合は、等間隔になるよう取付けます。



▲正面付け

正面付用ブラケットを、製品両端部より5~8cm離れた位置で一直線用に並ぶよう、ビス止めします。3ヶ所以上ブラケットを使用する場合は、等間隔になるよう取付けます。

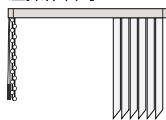
■操作タイプ

片開き

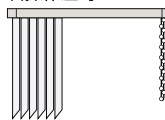
左操作左寄せ



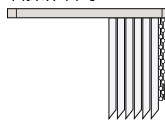
左操作右寄せ



右操作左寄せ

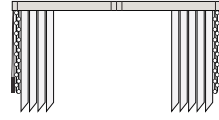


右操作右寄せ

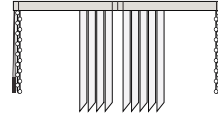


連窓片開き

操作仕様 A

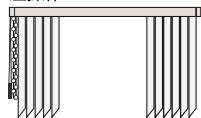


操作仕様 B

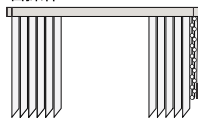


両開き

左操作

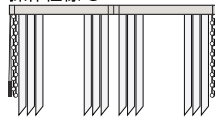


右操作



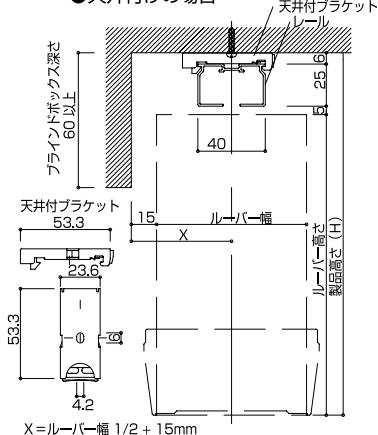
連窓両開き

操作仕様 C

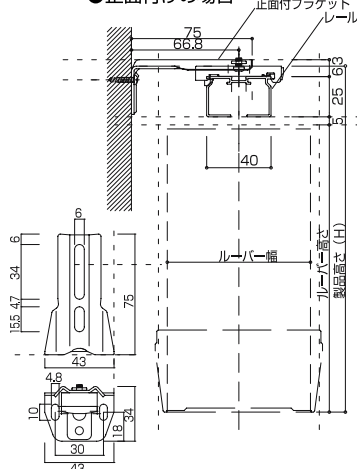


■側面図 単位: mm

●天井付けの場合



●正面付けの場合



■納まり寸法 (ウェーブフォルム用)

●正面付け (ブラケット付け)

単位: cm

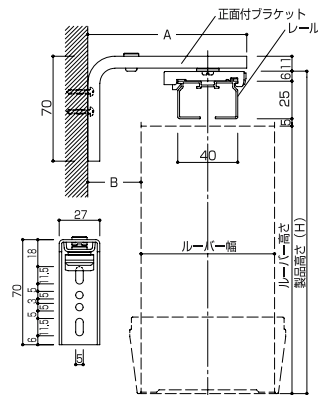
	A	B
VB-145~148	12~16.5	2~6.5

●天井付け (ブラケット付け)

単位: cm

	ブラインドボックス幅
VB-145~148	18以上

●正面付け (ウェーブフォルム) の場合



■たたみ代寸法目安

片開き

単位: cm

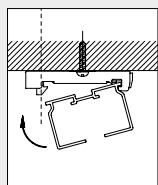
製品幅寸法		120	160	200	240	280	320	360	400
たたみ代寸法	操作側	12.9	16.4	20.0	23.5	27.1	30.6	34.2	37.7
89mmルーバー	操作反対側	12.5	16.0	19.6	23.1	26.7	30.2	33.8	37.3
たたみ代寸法	操作側	12.2	15.0	18.6	22.1	25.0	28.5	31.4	34.9
100mmルーバー	操作反対側	11.8	14.6	18.2	21.7	24.6	28.1	31.0	34.5

両開き

単位: cm

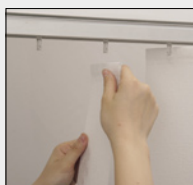
製品幅寸法		120	160	200	240	280	320	360	400
たたみ代寸法	操作側	7.9	9.3	11.5	12.9	15.0	16.4	18.6	20.0
89mmルーバー	操作反対側	7.5	8.9	11.1	12.5	14.6	16.0	18.2	19.6
たたみ代寸法	操作側	7.2	9.3	10.8	12.2	13.6	15.7	17.2	18.6
100mmルーバー	操作反対側	6.8	8.9	10.4	11.8	13.2	15.3	16.8	18.2

2. レールの取付け



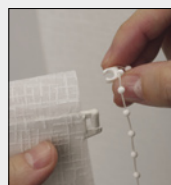
ブラケットのツメにレールを引っかけ、奥へ押し上げ、奥へカチッと押し込んでください。

3. ルーバーの取付け



レールに対してフックを直角にした状態で、フックにルーバーを1枚ずつ下から差し込んでください。ルーバーには表裏がありますので、同じ面が揃うように取り付けてください。

4. バランスウエイトチェーンの取付け



バランスウエイトチェーンをバランスウエイト両端に取付けてください。

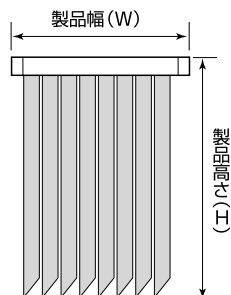


タテ型ブラインド TB型

電動式

○スタンダードタイプとはメカが異なります。

製作可能寸法



■製作可能寸法

単位：mm

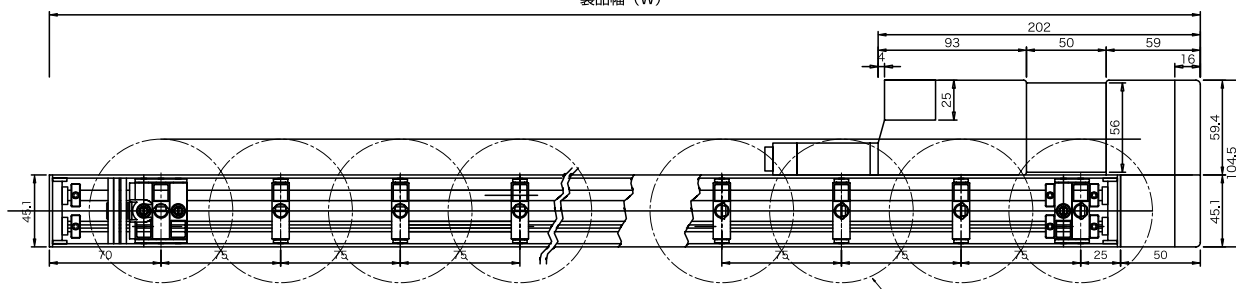
ルーバー幅	89	100
レール幅	片開き 300~4000 両開き 500~4000	300~4000 500~4000
高さ	5000	5000
最大面積 (m ²)	12	12

※サイズは、幅：1mm単位、高さ：1cm単位で承ります。

※生地によって製作可能寸法が変わります。

構造と仕様

製品幅 (W)



※ルーバー幅89mmを仕様例としています。

ルーバー回転範囲

単位：mm

ルーバー幅	89	100
ボックス寸法	180以上	190以上

定格出力	30W
定格電圧	AC100V 50/60HZ
定格電流	0.52A
定格トルク	1.22kg-cm
定格回転数	1.000/1.200R.P.N

■制御方法

単 独 操 作：ブラインド各1台につきスイッチ各1個

一 斉 操 作：ブラインド2台以上をスイッチ1個で一斉に操作します。

単独一斉操作：単独操作と一斉操作を同時に行う操作です。

リモコン式操作：ワイヤレスリモコンによる操作です。

■取付方法 電動式については詳細確認が必要なため別途ご確認の上対応させていただきます。

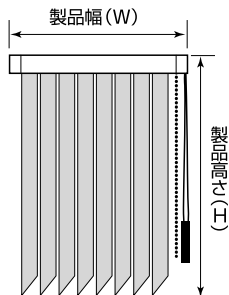


タテ型ブラインド TB型

大型窓用 コード式

○開口部の広い窓に適しています。

製作可能寸法



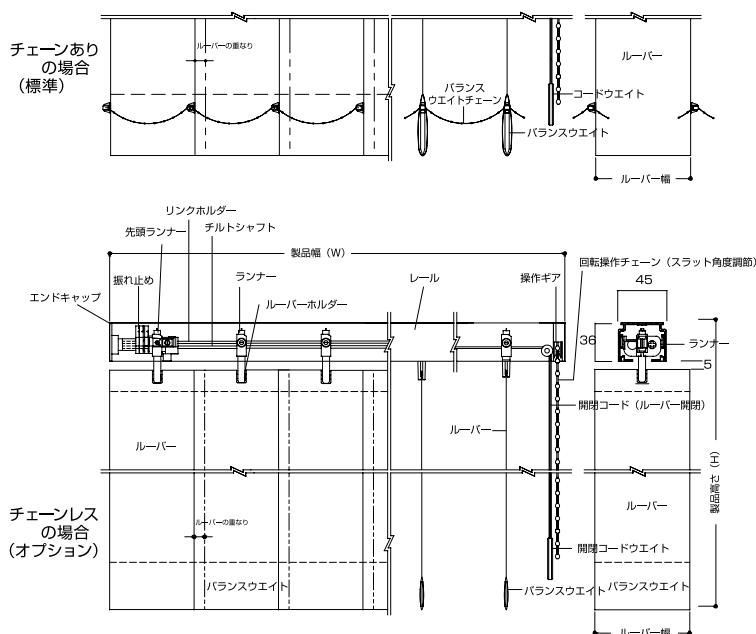
■製作可能寸法

単位: mm

ルーバー幅		89	100
レール幅	片開き	300~6000	300~6000
	両開き	300~6000	300~6000
高さ		5000	5000

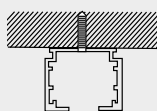
※生地によって製作可能寸法が変わります。
 ※サイズは幅: 1mm単位、高さ: 1cm単位で承ります。
 ※高さ4000mm以上はワイダーラップをおすすめします。
 ※幅4000mm以上は、搬入や運搬に配慮を要します。

構造と仕様 単位: mm



取付方法

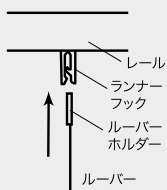
直付



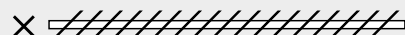
レールを直接皿ビスでつけてください。
 ※木下地の場合は付属のビスをお使いください。

十分な下地強度があるか、取付け面が水平かの確認をしてから取付けてください。

ルーバー

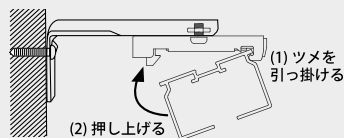


レールに対してランナーフックを直角にした状態でルーバーをランナーフックに下から差し込み、ルーバーを1枚ずつ吊ってください。
 ルーバーには表裏がありますので、同じ面が揃うように取付けてください。



正面付け (オプション)

正面付けブラケット



ブラケットの左右をビス2本で固定

※ブラケットに前後の向き指定はありませんが、突出部が奥に来る方が外見上すっきりと納まります。

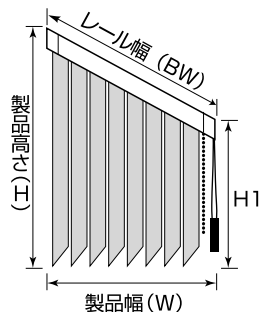


タテ型ブラインド TB型

傾斜窓用コード式

○スタンダードタイプとはメカが異なります。

製作可能寸法



■製作可能寸法

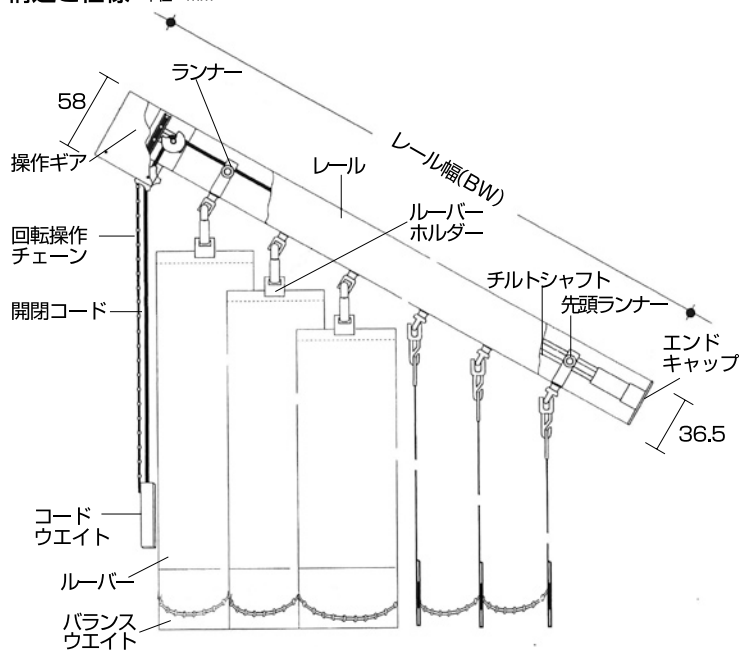
単位: mm

ルーバー幅	傾斜角度	0~15°	16~25°	26~32°	33~38°	39~45°	46~50°
89	レール幅 (BW)	500~4000	500~4000	500~4000	500~4000	500~3700	500~3300
	最大面積 (㎡)	12	11	8	5.8	3.8	2.7
100	レール幅 (BW)	500~4000	500~4000	500~4000	500~4000	500~3900	—
	最大面積 (㎡)	12	11	8	5.8	3.8	—

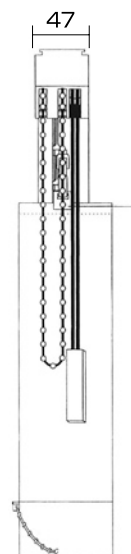
※ 面積 (㎡) = BW × H (平窓換算)

構造と仕様

単位: mm

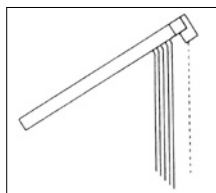


■側面図 単位: mm

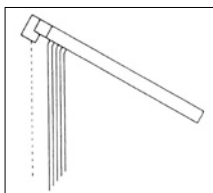


■操作タイプ

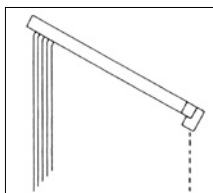
右操作右寄



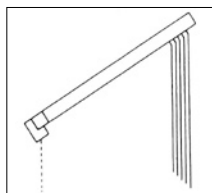
左操作左寄



右操作左寄

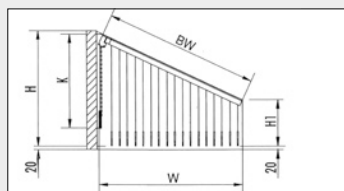


左操作右寄せ



取扱方法

1. 採寸方法



幅 (W, BW) 及び高さ (H, H1) を測ってください。
K: 操作コードの長さをご指定ください。

お見積もりは別途承りますので、弊社営業窓口までお問い合わせください。

■傾斜窓・大型メカ・電動式については詳細確認が必要なため別途ご確認の上対応させていただきます。